

薬学部

School of Pharmacy and Pharmaceutical Sciences

薬学部の情報や
詳しいカリキュラムは
こちらから



いのちと薬の関わりを追求。

薬学は、「人類の健康、福祉、衛生及び健全な社会環境の保全に貢献する」ことを目的とする学問です。このため、医療・創薬・生命科学の広い分野で社会に貢献できる人材育成を目的に、薬剤師養成を主な目的とした6年制の薬学科と、創薬研究・技術者等の養成を主な目的とした4年制の創薬科学科とを併設し、個々人の適性に応じた受け入れ態勢を取っています。



学部長からのメッセージ

「くすりの富山」で薬学を学ぼう!

富山は、300年以上におよぶ薬の歴史を有しており、製薬系企業をはじめとした薬産業の集積地で、「薬都」とよばれています。富山大学薬学部は、そのような伝統ある土地で唯一の薬学部であり、薬のプロフェッショナルである「薬師」を育成しています。

本学薬学部のスローガンは、「崇き連峰 薬師への挑戦」です。富山県には、高い立山連峰がそびえ立ち、そこには人の挑戦心をかき立てる崇高さがあります。そして連峰の南側には薬師岳があり、まさに薬学を学び「薬師」を目指すための目標であるかのようです。「崇き連峰」には薬学を学んでいく上での数多くの難題の意味を込めており、「薬師」に到達するためのチャレンジを、このスローガンは表しています。

富山大学薬学部には、6年制の薬学科と、4年制の創薬科学科

の2学科があります。薬学科は、薬を知り適正使用する薬剤師の育成を目的とし、主に病院や薬局、薬事行政機関などで活躍することができます。そして創薬科学科は、薬を知り新薬を創出する創薬研究者の育成を目的とし、主に製薬企業や化学メーカーなどの研究者として活躍できます。いずれも、人の健康に貢献する薬のプロフェッショナルであり、しっかりとした医療人マインドと研究力を有する人材養成に重きをおいています。

皆さんも、歴史ある「くすりの富山」で、薬師を目指しませんか?本学薬学部では、薬を学び薬剤師や創薬研究者として活躍する意欲がある方々を、いつでも歓迎しています。皆様とお会いできることを、心より楽しみにしています。



薬学部長 松谷 裕二

このような人を求めています

薬学部では、薬の理解と薬学研究を通じて、人類の健康、福祉、衛生及び健全な社会環境の保全に貢献できる人材を育成することを目的とし、次の人材を求めます。

【薬学科】 薬剤師としての高度な学識と職能を得たい人。医薬品の研究や臨床開発に携わることで人類と社会に貢献したい人。東西医薬学の融合による統合医療の実践を目指す人。医療や保健衛生の分野で社会に貢献したい人。

【創薬科学科】 薬学関連の研究分野で国際的に活躍したい人。新薬の研究に携わることで人類と社会に貢献したい人。東西医薬学の融合による医薬品の創出を目指す人。疾患に関連する現象や物質に対して興味と研究心を有している人。生体メカニズムの解明やそのための新しい方法論の開拓に挑戦したい人。

● 入学受入れの方針(アドミッション・ポリシー)より
※各ポリシーの全文は、本学ウェブサイトに掲載しています。



このような教育を行います

【薬学科】 1年次:教養教育科目を主体とし、専門分野への導入教育も並行して実施。2年次:基礎科学を主とした講義と基礎科学系・医療系の基礎薬学実習を実施。3年次:生物、薬剤、薬理、衛生、医療系分野を主とした講義と総合薬学演習を実施。卒業研究を開始。4年次:医療系分野の講義と臨床実務実習に備え臨床前実習を実施。卒業研究を継続。5年次:薬局・病院における臨床実務実習を実施。卒業研究を継続。6年次:卒業研究を主として実施。基礎薬科学の反復教育とアドバンスト教育を実施。

【創薬科学科】 1年次:教養教育科目を主体とし、専門分野への導入教育も並行して実施。2年次:基礎科学を主とした講義と基礎科学系・医療系の基礎薬学実習を実施。後期から創薬・和漢薬・脳機能で特徴付けられる専門コースに所属し、特別専門実習を実施。3年次:生物、薬剤、薬理、衛生、医療系分野を主とした講義と総合薬学演習を実施。卒業研究を開始。4年次:卒業研究を主として実施。

● 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)より

このような人を育てます

以下の能力を身に付けている人を育てます。

【薬学科】 人文科学・社会科学・自然科学・健康科学の諸分野を学際的に捉え、多様な地域や社会を理解し、行動する能力。医薬品等の安全性と有効性に関する深い学識と薬剤師業務に必要な基本的技能を修得し、和漢薬を含む薬物療法の実践及び公衆衛生の向上に寄与する能力。健康と疾患に対する深い洞察力を持って薬学関連分野の課題に取り組み、学術情報の収集・分析及び研究活動を通して得られる結果を論理的に考察し、議論・発表できる能力。医療人としての規律等を守り、薬剤師としてチーム医療・地域保健医療に対して責任ある行動をとる能力。他者との積極的な意思疎通を図ることで、異なる考えや言語文化を有する人々の立場を理解し、柔軟なコミュニケーションをとる能力。

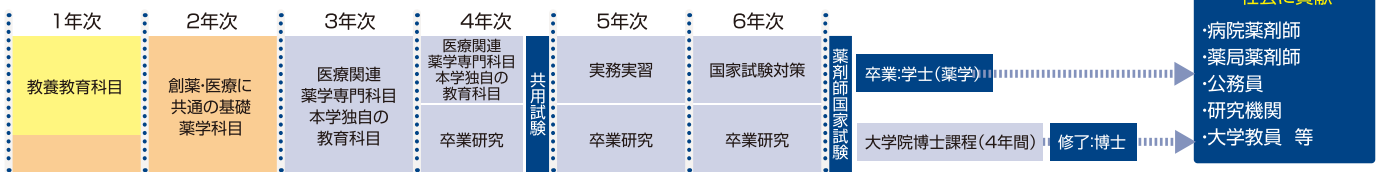
【創薬科学科】 人文科学・社会科学・自然科学・健康科学の諸分野を学際的に捉え、多様な地域や社会を理解し、行動する能力。和漢薬を含む伝統医薬学から先端薬学までの創薬科学に関する幅広い学識基盤を構築・展開し、医薬品創出に必要な創造的思考力と実験技術等。自然現象に対する探究心を持って薬科学関連分野の課題に取り組み、学術情報の収集・分析及び研究活動を通して得られる結果を論理的に考察し、議論・発表できる能力。医療人としての規律等を守り、創薬科学研究者として地域と国際社会に対して責任ある行動をとる能力。他者との積極的な意思疎通を図ることで、異なる考えや言語文化を有する人々の立場を理解し、柔軟なコミュニケーションをとる能力。

● 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)より

学修の流れ

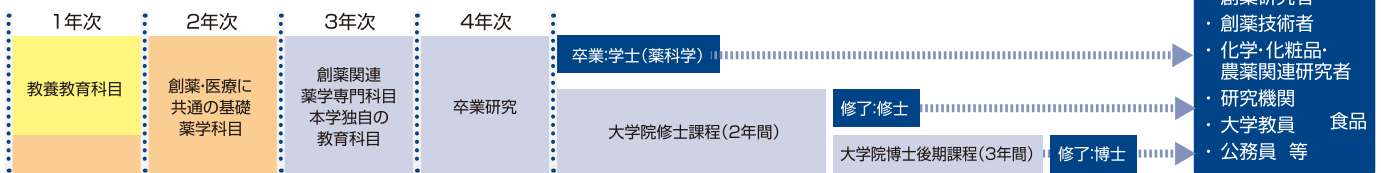
薬学科

基礎薬学、臨床薬学などの専門的知識と、薬剤師に関する技能の修得を通して、高い倫理観とコミュニケーション能力を身に付けた医療人を養成します。



創薬科学科

薬学の基礎となる自然科学(物理学、化学、生物学)と、薬理学や薬剤学などの創薬に関する専門的な知識及び研究技術を身に付けた創薬研究者を養成します。



取得可能な免許・資格

- 薬剤師免許 ※国家試験合格が条件となります。なお、薬剤師国家試験の受験には6年制課程の卒業が必要です。
- 薬剤師でなければ原則として行えない業務
 - 調剤業務 ● 薬局の管理者 ● 医薬品の店舗販売業の管理者 ● 医薬品の配置販売業者の区域管理者 ● 医薬品の卸売販売業の管理者
 - 医薬品の製造販売業者の総括製造販売責任者 ● 医薬品の製造業者の製造管理者 ● 学校薬剤師 ● 保険薬剤師
- 薬剤師が申請届出により行える業務
 - 医薬部外品、化粧品又は医療機器の製造販売業者の総括製造販売責任者 ● 医薬部外品、化粧品又は医療機器の製造業者の責任技術者
 - 高度管理医療機器等の販売業又は賃貸業の管理者 ● 毒物劇物取扱責任者 ● 食品衛生管理者 ● 麻薬管理者
 - 向精神薬取扱責任者 ● 労働衛生管理者 ● 特別管理産業廃棄物管理責任者 ● 病原体等取扱主任者 ● 放射線取扱主任者
- 薬剤師が都道府県知事等から任命されることで行える業務
 - 薬事監視員 ● 食品衛生監視員 ● 環境衛生指導員 ● 麻薬取締官(員) ● 家庭用品衛生監視員

主な就職先
(2022年度卒業生)

- 薬学科: 【病院・調剤薬局】 ● 富山大学附属病院 ● 富山市民病院 ● 高岡市民病院 ● 富山県済生会高岡病院 ● 自治医科大学附属病院 ● チューリップ調剤 ● アインホールディングスなど
 【官公庁・企業】 ● 新潟県庁 ● ツムラ ● 杏林製薬 ● 第一三共など
 【大学院博士課程】 ● 富山大学
 創薬科学科: 【大学院修士課程(進学率94%)】 ● 富山大学 ● 大阪大学 ● 群馬大学
 【企業】 ● 十全化学など
 大学院博士前期(修士)課程: 【大学院博士後期課程(進学率27%)】 ● 富山大学 ● 東京大学
 【企業】 ● ダイト ● 富士フィルム富山化学 ● 協和ファーマケミカル ● 大塚製薬 ● アステラス製薬など
 大学院博士後期(博士)課程: 【企業・大学等】 ● 住友化学 ● 日本新薬 ● 富山大学など

人文学部
教育学部
経済学部
理学部
工学部
都市デザイン学部
医学部
薬学部
芸術文化学部